

不器用な子どもとその家族のための発達支援教室 「ハロハロ」参加者募集！

ボタンが留められない、ブランコに乗れない、ハサミが使えない、うまく文字が書けない、縄跳びができない…。手先の細かい操作や身体全体を使う運動が極端に苦手な子ども達があります。ハロハロでは、保護者向け勉強会プログラムと保護者が勉強会に参加している間に子ども達が身体を動かして遊ぶ子どもプログラムを実施しています。是非、お子さんと一緒に関学に遊びに来てください。

保護者プログラム	子どもプログラム
講師をお招きし、不器用さへの支援や発達の特性に合った関わりをお話してもらいます。講演終了後、日々の生活や園・学校での悩みを話し合います。	発達支援の一環として、特別支援の経験のある保育士、教員、学生ボランティアが、子ども達と一緒に工作や身体を動かして遊びます。友達みんなで遊ぼう！

<2024年度第4回（11回目）開催概要>

開催日：2025年2月8日（土）14:00-16:00 対面+Zoom配信
（14:00-15:00 専門家による講演、15:00-16:00 グループトーク）

対象：3歳～小学6年生までの発達の気になる不器用な子どもとその家族

勉強会テーマ：「子どもの不器用さの理解と支援」

講師：みなとのこども診療所 院長 今西宏之先生（医学博士）

小児科医として、発達の気になる子どもとご家族を支え続けてこられた先生です。医師からみた不器用さの医学的特徴、クリニックでの療育支援、自宅での対応をお話していただきます。



子どもプログラムでは身体を使った運動遊びや指先を使う制作を行っています。優しい学生ボランティアと一緒に遊んでくれます！



場所：関西学院大学聖和キャンパス子どもセンター（西宮市岡田山7-54）

※土曜日開催に伴い学内の駐車場を利用できなくなりました。近隣の駐車場（徒歩8-10分、30分110円）をご利用ください。

募集人数：対面10組（参加費1家族300円）。Zoomは制限なし（参加費無料）。

※子どもセンターでは地域の子育て支援を実施しており、当日は小さな子どもをお持ちの保護者が数組程度、センターを利用される可能性があります。あらかじめご了承ください。

申込方法：①保護者氏名、②子どもの年齢、③居住地（都道府県と市まで）、④参加動機、⑤参加方法（対面かZoomか）、⑥連絡先電話番号を書いて、研究室事務局「kg.gm.lab@gmail.com」にメールで申込み。※締切1月25日（土）17時まで

<お問い合わせ先>

関西学院大学教育学部
松井学洋研究室

「DCDの子どもと家族の会」

事務局☎：kg.gm.lab@gmail.com

<研究室HP>
教室の様子を載せています。



待ってるよ！



※本事業は関西学院子どもセンター地域の子ども・子育て支援事業の一環として開催しています。